

日本最古の アウフグース



しんとうじば あきやまおんせん
新湯治場 秋山温泉

やまなしけん うえのはらし
山梨県 上野原市

◆秋山温泉について

1996年、当時の秋山村が「温泉を活用し、地域住民の健康維持、増進と若者等に魅力ある健康的な交流拠点の充実を図る」をコンセプトに開業したのが秋山温泉です。

開業当初より、村民のみならず、当時隣町だった上野原町民はもとより、東京・神奈川方面の人々にも利用されてきました。

2005年、秋山村と上野原町が合併し上野原市となって以降は、指定管理者制度を導入し、民間のノウハウも活用しながら、年間10万人を超える来場者を数え、上野原市を代表するレジャー施設となっています。

秋山温泉は、源泉かけ流しの内湯をはじめ、露天風呂や室内プール、屋外プール、サウナ、トレーニング室など、子どもから大人まで幅広い年齢層が楽しめる施設となっています。

特にサウナで行われるアウフグースは高い技術を誇っており、昨今のサウナ人気の中、数多くのメディアで取り上げられ、注目を集めています。



内湯



内湯



屋外プール



室内プール



アウフグースの様子



食事処



屋外サウナ



◆アウフグースとは？

アウフグースは、熱せられたサウナストーンに水をかけ、発生させた蒸気をスタッフがタオルなどであおぎ、入浴者に熱風を送るサービスで、ドイツの温泉施設「タウナステルメ」が発祥といわれています。



◆日本とのつながり（発祥）

「タウナステルメ」の建設・プロデュースに携わった人物が、1988年、北海道札幌で合併会社を設立「札幌テルメ」を開業し、日本にアウフグースが伝わったとされています。

また、現在、日本では空前のサウナブームが到来しています。2021年の流行語大賞に「ととのう」がノミネートされ、サウナを楽しむ「サ活」という言葉も連日、テレビなどを賑わせており、コロナ禍においても、そのブームはとどまる気配を知りません。

◆上野原市とのつながり

1993年、上野原市（当時は秋山村）は秋山温泉の開業準備を行っていました。その際、視察研修で「札幌テルメ」を訪れ、アウフグースに感銘を受けました。

秋山温泉は1996年に開業し、アウフグースを当初より行ってきました。札幌テルメが存在しない現在では、秋山温泉が「日本最古のアウフグースを行う施設」であると思われます。



◆秋山温泉の高いアウフグース技術

秋山温泉は、アウフグースの大会である「熱波甲子園」に2015年に初出場し優勝。その後、3連覇を達成するなど、アウフグース界において日本を代表する施設となっています。

優勝に導いたのは、温泉の支配人である渡辺純一さん。永年にわたり独学でアウフグース技術を学んでいて、サウナ業界において知らぬ人はいない、日本を代表するアウフギーサーです。

渡辺支配人は、ドイツサウナ協会主催のアウフグース講習を修了した認定アウフギーサーです。また、日本サウナ熱波アウフグース協会の技術部長兼講師を務めていて、日本中にアウフグースを広めてきた人物でもあります。





URKUNDE

Weiterbildung

Mr. Junichi Watanabe
has successfully attended the seminar

Aufguss Training
Aspects of Aufguss theory and practice of waving techniques

on November 14th 2019

of the Academy for Education and Training in Bathing of the
German Sauna Association

Tokio, den 14.11. 2019

Für das Präsidium
des Sauna-Bundes e.V.

Prof. Dr. Carsten Sonnenberg
Präsident

Seminarleitung

Franziska Pieper
Dipl.-Pädagogin



Akademie für Aus- und Fortbildung im Badewesen des Deutschen Sauna-Bundes e.V.
Meisenstraße 83 · 33607 Bielefeld · www.sauna-bund.de

▲渡辺支配人のドイツサウナ協会公認アフグーサー修了証
(2019年11月14日取得)



